

U-JAPAN 政策 ~総務省より~

2006年も早くも一ヶ月が過ぎ、年初の目標とともに、行政からも将来に向けた政策を発表しております。英語を交えた表現が多く、不明な内容も数多くございますが、今月は総務省が2010年の社会に向けた政策の紹介を致します。

□ ■ □ 今月の特集

◎ 2010年 ユビキタスネット社会の実現に向けて

※ ユビキタス・・・ラテン語でいたるところに存在するの意

◎ e-JAPAN 戦略もありました “e” をもとに “U” が始まる

e-JAPAN 戦略とは

すべての国民が情報通信技術を活用し、その恩恵を最大限に享受できる社会の実現に向けて、2001年1月に決定された政府の基本戦略。5年以内に世界最先端のIT国家となることを目指している。

目標値は大きくクリア



目標

2005年まで
常時接続可能な環境

高速 3,000万世帯
超高速 1,000万世帯

に対し

実績

2004年時点での
常時接続可能な環境

高速 6,100万世帯
超高速 1,800万世帯

4つの“U”から生まれる新しい社会

Ubiquitous
(ユビキタス)
あらゆる人や物が結びつく

Universal
(ユニバーサル)
人に優しい
心と心の触れ合い

Unique
(ユニーク)
個性ある活力が
沸き上がる

User-Oriented
(ユーザ)
利用者の視点が
融けこむ

創意ある利活用で 全く新しい価値が生まれる。

